



沖縄開催
ワールドカップに向けた

最終章

**FIBA バスケットボール
ワールドカップ 2023
アジア地区予選 WINDOW 6**



**FIBA
BASKETBALL
WORLD CUP
QUALIFIERS**

2.23 THU

TIP OFF 15:00 (予選)

男子日本代表

FIBA ワールドランキング 38 位

VS 男子イラン代表

FIBA ワールドランキング 20 位

2.26 SUN

TIP OFF 14:05 (予選)

男子日本代表

FIBA ワールドランキング 38 位

VS 男子バーレーン代表

FIBA ワールドランキング 84 位

会場：高崎アリーナ (群馬県高崎市)

■主催：国際バスケットボール連盟 (FIBA) ■主管：公益財団法人日本バスケットボール協会 ■後援：高崎市 公益財団法人高崎財団

OFFICIAL PROGRAM

※出場予定選手

重症化前にも対応できる保険。

重症化前だ！
対応できない！

3大疾病接近！
対応許可を。

最新型なら
いけます！

みたいな感じですか？
新しい
3大疾病保障保険。

3大疾病保障
が更に充実。

重症化前



がん

急性心筋梗塞

脳卒中

※実際のお支払いにあたっては所定の条件がございます。※保障の対象となる疾病は当社所定の条件をみたまのみに限ります。

重症化前の疾病も保障することで
早期発見・早期治療から
サポート。

NEW!

ニッセイ

みらいのカタチ

3大疾病 3充マル

新 3 大 疾 病 保 障 保 険

ですかね・・・

ニッセイ・TOTAL
パートナー



※ご検討にあたっては、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご確認ください。

(登) 日本22-950,22/4/1,業務部

Play, Support.

さあ、支えることを始めよう。



NISSAY

日本生命

チーム作りと一緒に 本番に向けた選手選考も進行



FIBAワールドカップ2023での「アジア1位」を目標にチーム作りを進めるホーバスHC

2021年11月22日から始まった「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」各大陸予選は、いよいよ今回最終となるWindow6が行われ、今年8月25日に開幕する本大会に出場する全32チームが決定する。

男子日本代表は、東京オリンピックで女子日本代表を日本バスケットボール史上初となるオリンピックの銀メダル獲得に導いたトム・ホーバスヘッドコーチ（以下HC）を新指揮官に招聘。どのようなバスケットボールで『AKATSUKI JAPAN』を

強化するかに注目が集まる中、ホーバスHCが導入したのはコートに立つ選手がいつでも3Pシュートを狙うスタイルだ。

FIBAバスケットボールワールドカップ2023には開催地枠で出場が決まっている日本だが、ホーバスHCは本戦出場を目指して「本気の勝負」を挑む予選出場チームとの対戦を新スタイルの習得の場と捉えた。国際大会に招集することのなかった選手を積極的に登用した。

FIBAバスケットボールワールドカップ2023で「アジア地区1位に入り、パリオリンピックの出場権獲得」を目標に掲げる男子日本代表は、アメリカで活躍する渡邊雄太（ブルックリン・ネッツ）、八村塁（ロサンゼルス・レイカーズ）、馬場雄大（テキサス・レジェンズ）のロスター入りを視野に入れつつ、日本最強の布陣で臨むための準備を進めた。

国内組、特にBリーグに所属する選手たちの目の色が変わったのは2022-23シーズンが開幕してからだ。

「ホーバスHCが自分たちのプレーを見てくれているので、Bリーグでの活躍が大切」

「ホーバスHCが目指すバスケット、特に3Pシュートを意識している」

「得点力を挙げないと代表には選ばれない」

選手たちは日本で開催されるFIBAバスケットボールワールドカップ2023の本戦出場を目指して、Bリーグを戦ってきた。

その最たる例が今シーズンから本格的にプロとしての活動をスタートさせた河村勇輝（横浜ビー・コルセアーズ）だろう。特別指定選手としてプレーした昨シーズンは1試合平均10得点、7.5アシストだったスタッツが、今シーズンは18.5得点、8.9アシストをアップ。

日本代表に選出された当初は、ホーバスHCからもっと積極的にシュートを打てと指示されたが、現在では司令塔という役割だけでなく、チームの得点源として活躍中だ。

さらにホーバスHCが探したのは日本人ビッグマンだ。それに応えたのが吉井裕鷹（アルバルク東京）、井上宗一郎（サンロッカーズ渋谷）だ。自チームではなかなかプレイタイムを獲得できなかった3人を積極的に代表戦では起用。特に井上は3Pシュートで存在感を示して、ホーバスバスケットの担い手として活躍するようになった。

公式戦によるチーム強化、選手選考の場も今回が最後。FIBAバスケットボールワールドカップ2023のロスター入りを目指した戦いは、いよいよクライマックスを迎えると言っていいだろう。

FIBAワールドカップ2023 アジア地区2次予選結果 (Window5終了時)

GROUP E グループE	順位	チーム	勝数	敗数	勝率(%)	総得点	総失点	得失点差	平均得点	平均失点	平均得失点	ポイント
	1	レバノン (1) (2)	7	1	87.5	683	555	128	85.4	69.4	16.0	15
	2	ニュージーランド (2)	6	2	75.0	710	535	175	88.8	66.9	21.9	14
	3	フィリピン (2)	5	3	62.5	605	581	24	75.6	72.6	3.0	13
	4	ヨルダン (1)	4	4	50.0	586	598	-12	73.2	74.8	-1.6	12
	5	サウジアラビア (1)	2	6	25.0	520	597	-77	65.0	74.6	-9.6	10
	6	インド	0	8	0	488	726	-238	61.0	90.8	-29.8	8
GROUP F グループF	順位	チーム	勝数	敗数	勝率(%)	総得点	総失点	得失点差	平均得点	平均失点	平均得失点	ポイント
	1	オーストラリア (2)	9	1	90.0	812	553	259	81.2	55.3	25.9	18
	2	中国 (2)	8	2	80.0	802	659	143	80.2	65.9	14.3	18
	3	イラン	6	4	60.0	721	642	79	72.1	64.2	7.9	16
	4	日本 (2)	5	5	50.0	726	745	-19	72.6	74.5	-1.9	15
	5	カザフスタン	5	5	50.0	667	703	-36	66.7	70.3	-3.6	15
	6	バーレーン	2	8	20.0	638	826	-188	63.8	82.6	-18.8	12

(1)各チームの試合数を同じにするためファーストラウンドのグループCにおける最下位チームとの試合はグループEの成績に考慮されない (2)FIBAワールドカップ2023の出場権を獲得



日本ラウンドにスロベニア代表が参戦決定！

2022年12月12日、FIBAは2023年8月にフィリピン、インドネシア、日本の3カ国にて開催される「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」において、世界ランキング7位のスロベニア代表が沖縄アリーナでの日本ラウンド（沖縄グループステージ）に出場することを発表した。

スロベニアはNBAのスター選手であるルカ・ドンチッチ（ダラス・マーベリックス）を擁する強豪であり、2021年開催の東京オリンピックでは同選手がオリンピック歴代2位タイとなる1試合48得点を挙げる活躍を見せるな

ど、オリンピックに初出場ながらベスト4入りの大躍進を果たした。なお、ドンチッチは同国バスケットボール協会に対し、今大会への出場を表明している。

日本会場では、4カ国で総当たり戦を行う「1stラウンド」のうちの2グループと、同ラウンドを勝ち抜いた4カ国で競う「2ndラウンド」および「順位決定戦」が行われる。なお、今回のスロベニア代表についての発表は、日本会場で行われる2グループのいずれかに属することが決定したことのみであり、日本と同一グループに入ることが決定したわけではない。

小2から
バスケット
やっていた。
頑張らず

ポジションはガード。

この仕事を
していなかったら、
まだどこかで
バスケットをしていたかも。

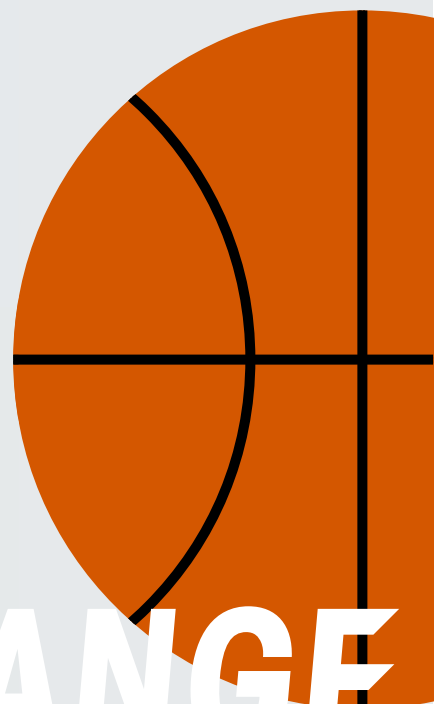
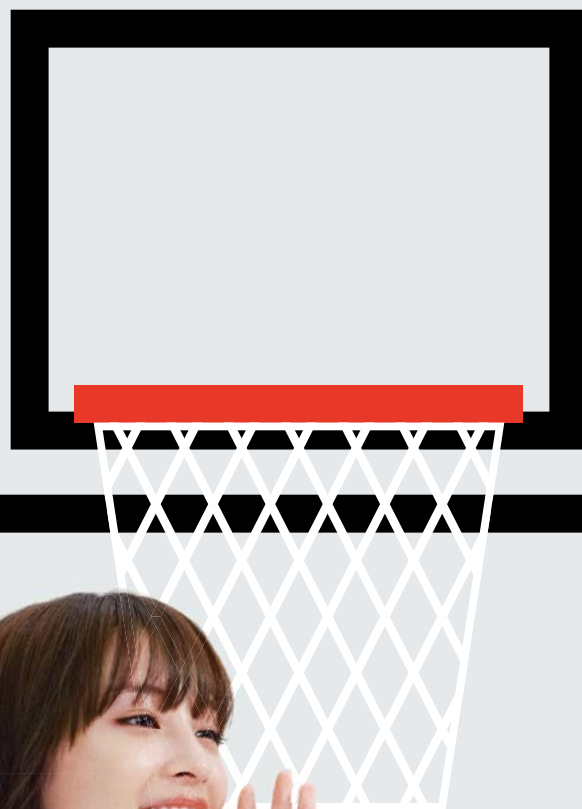
バスケットに
教えてもらったことは
いっぱい。
全力で応援
したいと思います。



TEAM JAPANゴールド街づくりパートナー



三井不動産
MITSUI FUDOSAN



BE THE CHANGE

富樫 勇樹

Yuki TOGASHI



河村 勇輝

Yuki KAWAMURA

予選2試合にきっちり勝って 本戦に向けて 弾みをつけたい！

「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」アジア地区予選は今回のWindow6で終了。いよいよ8月に開催される本大会の出場32チームが決定する。新生AKATSUKI JAPANを率いるトム・ホーバスヘッドコーチのチーム作りもクライマックスを迎えそうだ。ここでは、ホーバスジャパンを支える2人の“ユウキ”、富樫勇樹と河村勇輝の対談をお伝えしたい。先輩ガードの富樫は、伸び盛りの河村をどのように見ているのか。河村から見たら富樫はどのような存在なのか。それぞれの思いを聞いていく。

予選スタート時から比べると ホーバスHCバスケの浸透を実感

——FIBAワールドカップ2023のアジア地区予選がいよいよ最終Windowを迎えます。日本代表入りを目指すBリーグの選手たちは、トム・ホーバスヘッドコーチ（以下HC）が求めるスタイルを意識してプレーしていると聞きますが、実際のBリーグの試合で変化を感じますか。

富樫 やはり3Pシュートの比重が高くなっていると感じています。ただ、世界的に3Pシュートのほうが効率的だという考えが出てきて、トムさんがHCになる前からBリーグでも浸透していたと思います。それにより3Pシュートのアテンプト（試投数）は増えているので、その意味からもバスケットボールの変化はあると言えるでしょう。

河村 僕自身も昨シーズンと比較して3Pシュー

トのアテンプトが増えていますし、日本代表でのプレーを経験して、3Pシュートの必要性を感じて意識しています。ただ、それだけではなく、代表ではドライブからキックアウトのパスをする役割もあるので、そういう点にも意識してプレーはしていますね。

——ホーバスHCはBリーグのパフォーマンスを見て、新たに代表合宿に選手を招集することも積極的にやってきました。特にまだ代表に選ばれたことがない選手の意識にも変化があるのではないかと思います。

富樫 同じポイントガードでもトムさんがHCになってから、9人が合宿に参加しています。その意味からも競争が激しくなっていると感じていますね。

河村 トムさんがしっかりとBリーグを見られているということなので、やはり代表に選出してもらうためのアピールの場になっていると思います。それだけに代表合宿ではないところのプレーも大事にしなければいけないと感じていますね。勇樹さんがおっしゃったように、今回の合宿でも初めて選出された選手もいますし、いつ何時でもトライアウトのように気は抜けません。

——ワールドカップ2次予選もついに2試合を残すのみとなりました。Window6の2試合で、試してみたいプレーや意識して徹底したいことはありますか。

富樫 予選が始まったころに比べれば、各選手がトムさんのバスケへの理解度を上げている中で、今回イランと初戦（2月23日）に対戦しますが、ゼ



©JBA

SPECIAL TALK “Wユウキ”日本代表司令塔対談



富樫 勇樹

とがし・ゆうき◎1993年7月30日生
／167cm・65kg／ポイントガード／
新潟県出身／モントロス・クリスチャン
高校出身／千葉ジェッツ所属／高校卒業後、秋田ノーザンハビネッツ (bjリーグ)、テキサス・レジェンズ (NBA Dリーグ) などでプレー。2015年から千葉ジェッツに所属、21年東京オリンピックに出場するなど、日本を代表するPGに成長。2回目のオリンピック出場に向けて、FIBAワールドカップ2023でアジア地区1位を目指す。

ひ勝ちたいです。もちろん、そのあとのパーレーン戦も同じような気持ちで臨みますが、イランとは予選や親善試合を含めて何度も対戦しているので、ワールドカップ本戦前であり、ホーム開催での試合なので、絶対に勝ちたいと思っています。

——イランは本戦の出場権獲得のために気合を入れて試合に臨んでくると想像できます。

富樫 常にイランは国の代表であるという強いプライドを持ってプレーしているのに加え、今回はさらに強い気持ちで臨んでくるでしょう。だから僕たちもしっかりと準備をして、気持ちで負けないように試合に入りたいと思います。

河村 イランにはWindow4のアウェー戦で敗れているので、ホームできっちり借りを返したいと思います。また、予選最後となるパーレーン戦でもしっかりと勝利して本戦につなげたいと思っています。日本は開催国枠でワールドカップの本戦出場となりますが、2勝して自力でも出場権を獲得できる実力があることを証明したいです。

——一昨年のWindow1のころに比べ、チームはどのように成長していると思いますか？

富樫 当時はまだトムさんのバスケへの理解度も低く、3Pシュートを打つことばかりに気がいって、3Pシュート8割、ゴールへのドライブで2割、ロングツー(長めの2Pシュート)が0割と、相手チームにとっても守りやすかったと思います。そこから練習を重ねて、2Pシュートと3Pシュートの割合も含め、いいバランスになってきたと思いますし、何より選手それぞれが自分の持ち味を発揮できるようになっているのが一番だと思います。最初のころは硬かったし迷いながらのプレーも多かったと思いますが、今は自身の感性のもとでプレーできるので、それだけチームがアップしたと言えます。

「順調に成長している」(富樫)
「学ぶものがたくさんある」(河村)

——河村選手は今シーズンから本格的にプロとしての生活がスタートしました。プロとして試合への臨み方や気持ちの部分で変化はありましたか？

河村 プロバスケットボール選手としてクラブと契約をしていますし、ファンの皆さんもお金を払って試合を見にこられます。自分はその対価として

結果で返すしかないと思っていて、プロ意識が強くなりました。プロの立場でやらなければいけないということを念頭に置いています。

——決意も新たに臨んだシーズン、特に得点では昨シーズンに比べてスタッツが大幅にアップしています。

河村 気持ちの部分も大きいと思いますし、トムさんとの出会いや代表経験を経て、得点することの重要性を感じられました。また、チーム(横浜BC)として僕が得点しなければいけない時間帯であったり、そういう役割を担っている部分もあるので、勝つためにも得点を意識してプレーしています。

——富樫選手は実際にマッチアップしたり試合を見たりして、河村選手の変化をどう感じていますか？

富樫 自分が印象に残っているのは福岡第一高校3年のときに、初めて特別指定で入団した際の三遠(ネオフェニックス)でのプレーです。そこから(東海)大学に入って、高校時代とは違うバスケットスタイルを学び、横浜BCに特別指定で入団して2シーズンを経て、今のプレイスタイルになったと思います。それについては何も驚くことはなく、順調に成長しているなど。今ではBリーグを代表する選手として活躍する姿を見るのはうれしいですし、対戦していないときに河村選手が出ている試合を見ていると、シンプルに「すごいなあ」と思っています(笑)。

河村 すごくうれしいです(笑)。

——現在のコンディションはどうですか？



河村 勇輝

かわむら・ゆうき◎2001年5月2日生
／172cm・68kg／ポイントガード／山口県出身／東海大学出身／横浜ビー・コルセアーズ所属／U16、U18の世代別日本代表候補に選出され、2022年7月、FIBAワールドカップ2023 アジア地区予選のチャイニーズ・タイペイ戦でポテンシャルの高さを披露。Bリーグ2022-23では開幕から好調なプレーを見せ、日本人選手(帰化選手を除く)としてトップの得点(平均18.5点)を叩き出している。

Beyond 

自分の運命を

他人任せになんてしない。



JAPAN

日本代表 (AKATSUKI JAPAN)

(2022年11月18日現在)

FIBAコンタクト
(全体/アジア・オセアニア内)

38位/7位

PG
2



富樫 勇樹 (Yuki TOGASHI)

生年月日: 1993年7月30日
身長: 167cm
所属: 千葉ジェッツ

SoftBank

SG
6



比江島 慎 (Makoto HIEJIMA)

生年月日: 1990年8月11日
身長: 191cm
所属: 宇都宮ブレイクス

SoftBank

C
14



マシュー・アキノ (Matthew AQUINO)

生年月日: 1996年9月28日
身長: 205cm
所属: 信州ブレブウォリアーズ

SoftBank

SF
16



金近 廉 (Ren KANECHIKA)

生年月日: 2003年3月11日
身長: 196cm
所属: 東海大学

SoftBank

SG
17



須田 侑太郎 (Yutaro SUDA)

生年月日: 1992年1月3日
身長: 190cm
所属: 名古屋ダイヤモンドフィズ

SoftBank

SG
19



西田 優大 (Yudai NISHIDA)

生年月日: 1999年3月13日
身長: 190cm
所属: シーホース三河

SoftBank

C/PF
24



ジョシュ・ホーキソン (Josh HAWKINSON)

生年月日: 1995年6月23日
身長: 208cm
所属: 信州ブレブウォリアーズ

SoftBank

SG
29



細川 一耀 (Kazuki HOSOKAWA)

生年月日: 1997年11月17日
身長: 187cm
所属: 三遠ネオフェニックス

SoftBank

PG
33



河村 勇輝 (Yuki KAWAMURA)

生年月日: 2001年5月2日
身長: 172cm
所属: 横浜ビー・コルセアーズ

SoftBank

C
34



渡邊 飛勇 (Hugh WATANABE)

生年月日: 1998年12月23日
身長: 207cm
所属: 琉球ゴールデンキングス

SoftBank

PF
43



永吉 佑也 (Yuya NAGAYOSHI)

生年月日: 1991年7月14日
身長: 198cm
所属: ライジングゼファークワーズ

SoftBank

PG
45



テーブス 海 (Kai TOEWS)

生年月日: 1998年9月17日
身長: 188cm
所属: 滋賀レイクスターズ

SoftBank

PF
71



井上 宗一郎 (Soichiro INOUE)

生年月日: 1999年5月7日
身長: 201cm
所属: サンロッカーズ渋谷

SoftBank

SF
91



吉井 裕鷹 (Hiroto YOSHI)

生年月日: 1998年6月4日
身長: 196cm
所属: アルバルク東京

SoftBank

C
99



川真田 紘也 (Koya KAWAMATA)

生年月日: 1998年6月16日
身長: 204cm
所属: 滋賀レイクスターズ

SoftBank

STAFF



HEAD COACH

トム・ホーバス (Tom HOVASSE)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームリーダー

清水 良規 (Yoshinori SHIMIZU)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントヘッドコーチ

コーリー・ゲインズ (Corey GAINES)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ

勝久 ジェフリー (Geoffrey KATSUHISA)

川崎ブレイブサンダース

スポーツパフォーマンスコーチ

緒方 博紀 (Hiroki OGATA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ

一柳 武男 (Takeo ICHINYAGI)

公益財団法人日本バスケットボール協会

サポートアシスタントコーチ

古澤 美香 (Mika FURUSAWA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームドクター

金 勝乾 (Sung Gon KIM)

順天堂大学附属練馬病院

テクニカルスタッフ

富山 晋司 (Shinji TOMIYAMA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームマネージャー

西村 拓也 (Takuya NISHIMURA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

サポートスタッフ

大木 瀬音 (Seito OKI)

Tokyo Samurais



AKATSUKI JAPAN plus⁺

バスケットボール日本代表 公式 FUN サイト

新規入会受付中!!

入会
はこちら



AKATSUKI JAPAN plus⁺は代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ AKATSUKI JAPAN plus⁺に入会すると!



チケット

AKATSUKI JAPANの国内全試合やJBA主催試合*のチケットをどこよりも早く購入できる!

*一部対象外の試合がございます。



映像・音声コンテンツ



豪華ゲストを迎えたオリジナルポッドキャスト番組「Wジュンのシックスマンズハーフタイム」や代表選手へのインタビュー映像などを配信!



会員限定コンテンツ



毎月更新のAKATSUKI JAPAN 男女のカレンダー、限定コラム、また AKATSUKI JAPAN になりきり、ブロックショットを次々と決めゴールを守るオリジナルゲーム「Block it Out!」などここでしか得られない会員限定コンテンツを配信!



メルマガ登録受付中

AKATSUKI JAPAN plus⁺にてメールマガジンの登録をすると、バスケットボール日本代表に関する「AKATSUKI JAPAN plus⁺メールマガジン」を受信できます! 是非登録してみてください。



AKATSUKI JAPAN plus⁺ご入会方法

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。
URLもしくはQRコードにアクセスしてください。
※3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月払いもご利用いただけます。※携帯電話など一部端末には対応しておりません。
<http://akatsukijapanplus.jp>

アカツキジャパンプラス



AKATSUKI JAPAN 公式オンラインショップ

バスケットボール日本代表の公式グッズを
通販でご購入いただけます!
https://akatsukijapanplus.jp/online_shop/



IRAN

男子イラン代表

(2022年11月18日現在)

FIBAランキング
(全体/アジア・オセアニア内)

20位/2位

G
1



Rasoul MOZAFARI
生年月日: 1994年7月22日
身長: 189cm

PG
3



Sina VAHEDI
生年月日: 2001年1月8日
身長: 185cm

C
4



Meisam MIRZAEI
生年月日: 1992年4月16日
身長: 204cm

PG
5



Sajjad MASHAYEKHI
生年月日: 1994年2月23日
身長: 180cm

PG
7



Aren DAVOUDICHEGANI
生年月日: 1986年7月12日
身長: 186cm

PG
8



Behnam YAKHCHALI
生年月日: 1995年7月12日
身長: 190cm

SG
10



Piter GIRGOORIAN
生年月日: 2002年2月27日
身長: 199cm

SF
13



Mohammad JAMSHIDI
1991年7月30日
身長: 185cm

PF
14



Arsalan KAZEMI
生年月日: 1990年4月22日
身長: 202cm

SG
17



Matin AGHAJANPOUR
生年月日: 2001年3月14日
身長: 198cm

PF
23



Sajjad PAZIROFTEH
生年月日: 1996年12月21日
身長: 188cm

PF
30



Jalal AGHAMIRI
生年月日: 2001年1月29日
身長: 202cm

PF
77



Mohammad HASSANZADEH
生年月日: 1990年10月6日
身長: 203cm

STAFF



HEAD COACH
Saeed ARMAGHANI

ASSISTANT COACH
Mehran ATASHI

いつも応援ありがとうございます。

感染予防に ご協力ください。



手指の消毒をしよう



ソーシャルディスタンスを保とう



マスクを着用しよう

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、
安心してご観戦いただくために、ご協力をお願いします。

BAHRAIN

男子バーレーン代表

(2022年11月18日現在)

FIBAランキング
(全体/アジア・オセアニア内)

84位/17位

C
2



Devon Dwayne CHISM

生年月日: 1987年6月16日
身長: 203cm

PG
3



Ahmed HAJI

生年月日: 1994年11月6日
身長: 175cm

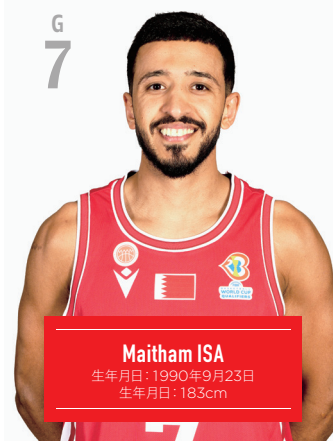
SG
6



Ali RASHED

生年月日: 2000年9月6日
身長: 181cm

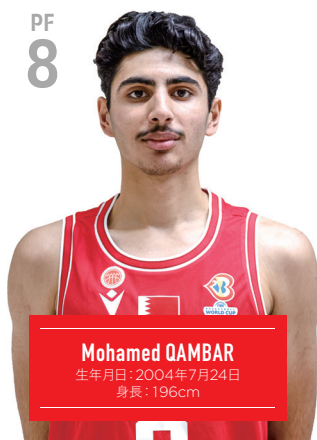
G
7



Maitham ISA

生年月日: 1990年9月23日
身長: 183cm

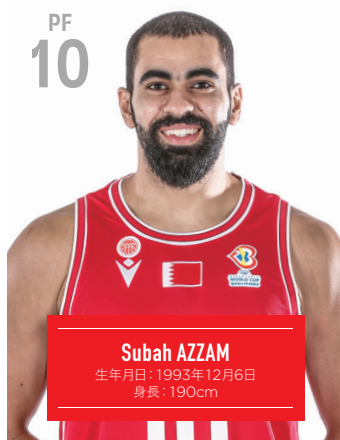
PF
8



Mohamed QAMBAR

生年月日: 2004年7月24日
身長: 196cm

PF
10



Subah AZZAM

生年月日: 1993年12月6日
身長: 190cm

PG
11



Mustafa RASHED

生年月日: 2002年1月4日生まれ
身長: 180cm

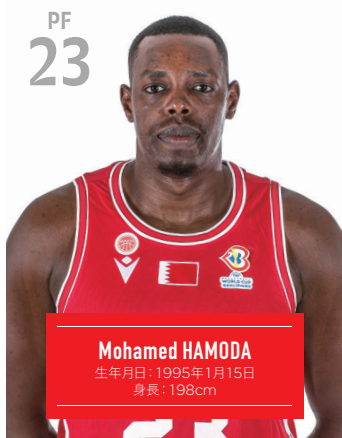
F
17



Ali KADHEM

生年月日: 2000年10月24日
身長: 185cm

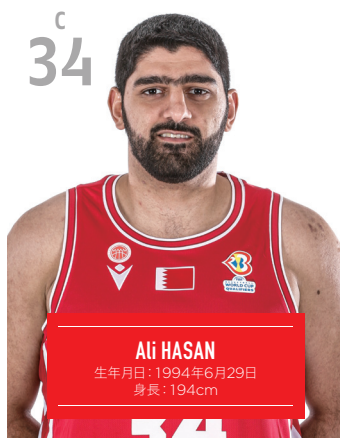
PF
23



Mohamed HAMODA

生年月日: 1995年1月15日
身長: 198cm

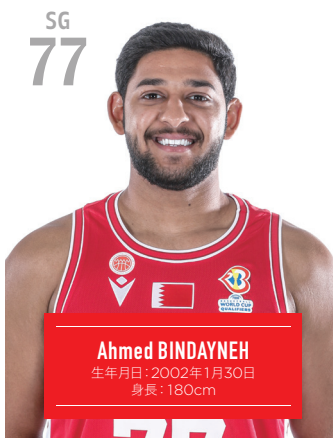
C
34



Ali HASAN

生年月日: 1994年6月29日
身長: 194cm

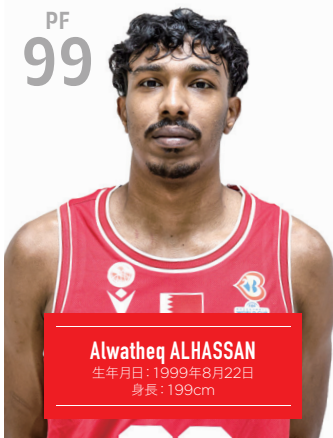
SG
77



Ahmed BINDAYNEH

生年月日: 2002年1月30日
身長: 180cm

PF
99



Alwatheq ALHASSAN

生年月日: 1999年8月22日
身長: 199cm

STAFF



HEAD COACH

Racem ALMARZOUGUI



FIBA
BASKETBALL
WORLD CUP
PHILIPPINES · JAPAN · INDONESIA

FIBA バスケットボール ワールドカップ 2023

2023年8月 沖縄開催

WIN FOR ALL

PLAY FOR YOUR FANS AND FOR YOUR COUNTRY. WIN FOR THEM.



OKINAWA
ARENA



ルカ・ドンチッチ擁する
スロベニア代表、
沖縄グループステージ出場決定！

第2弾チケット販売！

2日間で4試合観戦できる！

沖縄開催の出場全8カ国が見られる！

日本代表、スロベニア代表の
試合が必ず見られる！

2DAY PASS



プランB-E (カテゴリー1) 絶賛販売中！

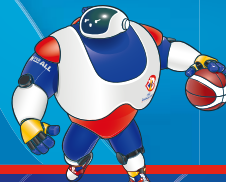
2DAY PASS
ご購入はこちらから



本大会公式ファンクラブ「WIN FOR ALL TEAM」(登録無料)

「WIN FOR ALL TEAM」に登録すると、最新のニュースやチケット情報が届くだけでなく、一般発売前のチケット先行販売に参加できるなど、さまざまな特典がご利用いただけます。ご登録はこちらから▶





- ・4月29日、マニラで行われる組み合わせ抽選会で沖縄グループステージに出場する全8か国が決定します！
- ※日本代表とスロベニア代表はすでに沖縄グループステージ出場が決定
- ・沖縄グループステージでは、沖縄アリーナで8月25日～9月3日の10日間で、20試合が行われます！

TICKET TYPE & SCHEDULE チケットの種類及び販売スケジュール

複数試合がセットになった「FOLLOW MY TEAM PASS(5試合セット)」、「2DAY PASS(4試合セット)」、「1DAY PASS(2試合セット)」と「SINGLE GAME TICKET (1試合ごと)」を販売いたします。

2DAY PASS

(4試合セット)

2023年5月上旬～

2日間で4試合(1日2試合・計4試合)をお楽しみいただけるチケットです。「2 Day Pass」で観戦可能な4試合の中には日本代表、スロベニア代表戦が含まれており、沖縄グループステージに出場する全8カ国が2日間で効率的に観戦できる贅沢なチケット！

CATEGORY 1 ¥75,000(税込)

CATEGORY 2 ¥55,000(税込)

※カテゴリー1は現在販売中
※システム利用料が別途かかります。

1DAY PASS

(2試合セット)

2023年5月中旬～

1日2試合をお楽しみいただけるチケットです。大会期間全10日間の10種類のパッケージを販売！

CATEGORY 1

CATEGORY 2

※2Day Passの販売状況により、販売されない日程、カテゴリーがある場合がございます。

SINGLE GAME TICKET

(1試合ごと)

2023年6月中旬～

1試合ごとのチケットです。各試合カテゴリー1,2,3を販売予定！

CATEGORY 1

CATEGORY 2

CATEGORY 3

※2Day, 1Day Passの販売状況により、販売されない日程、カテゴリーがある場合がございます。

FOLLOW MY TEAM PASS (5試合セット) 2023年5月上旬～

沖縄グループステージに出場する各国ごとのパッケージ。各国の全5試合が観戦可能なパッケージです。(フィリピンで行われる決勝トーナメントの試合を除く)。日本・スロベニアを除く6カ国それぞれのパッケージを4月29日の組み合わせ抽選会後に限定枚数発売！

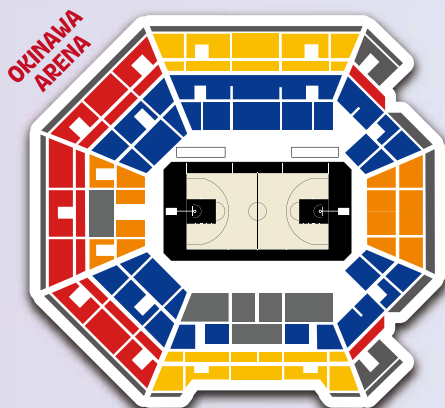
※日本代表のFollow My Team Passの追加販売予定はございません。※スロベニア代表のFollow My Team Passは現在販売中です。

CATEGORY 1

TICKET CATEGORY

チケットカテゴリー

全ての座席は指定席となり、3つのカテゴリーに分かれます。



CATEGORY 1

CATEGORY 2

CATEGORY 3

※座席図はイメージです。各カテゴリーのエリア、範囲については変更となる場合がございます。
※車いす席の販売については決定次第発表いたします。

GAME SCHEDULE 試合日程

2DAY PASS	DAY	GAME	DATE	ROUND	GROUP
A	1	1	2023.8.25 FRI	1ST ROUND 1次ラウンド	GROUP E
	2	2	2023.8.26 SAT		GROUP F
	3	3	2023.8.27 SUN		GROUP E
	4	4	2023.8.28 MON		GROUP F
	5	5	2023.8.29 TUE		GROUP E
	6	6	2023.8.30 WED		GROUP F
D	7	13	2023.8.31 THU	CLASSIFICATION 順位決定戦	GROUP O
	8	15	2023.9.1 FRI	2ND ROUND 2次ラウンド	GROUP K
E	9	17	2023.9.2 SAT	CLASSIFICATION 順位決定戦	GROUP O
	10	19	2023.9.3 SUN	2ND ROUND 2次ラウンド	GROUP K

※試合開始時間、対戦カードは未定です。2023年4月29日の組み合わせ抽選会後に決定いたします。

TICKET PRICE チケット価格

2DAY PASS 以外のチケット価格は試合日、対戦カードによって決定されるため、4月29日の組み合わせ抽選会後に決定し、その後発表いたします。発表時期は5月中旬ごろを予定しています。